

WindowHelper の機能解説 ver.2.6.1 2011/06/23

概要・本体機能については「ReadMe.txt」を参照してください。

◇ ウィンドウ操作系

全てアクティブなウィンドウを操作するコマンドです。

・ウィンドウの最大化

ウィンドウを最大化します。最大化していれば元の大きさに戻します。

・ウィンドウの最小化

ウィンドウを最小化します。

・ウィンドウ幅半分で左寄せ（右寄せ）

ウィンドウを現在のディスプレイの半分の幅で左（右）に寄せます。

ディスプレイを分割して使いたい際に利用してください。

2つ以上ディスプレイがある場合、既に左（右）に寄せてある状態で実行すると、
左のディスプレイの半分の幅で右（左）寄せになります。

（つまり、半分の幅で1回ずつ左（右）に移動していくイメージ）

・ウィンドウを閉じる

ウィンドウを閉じます。

・全てのウィンドウ最小化

全てのウィンドウを最小化します。Windows キー+D と同じ効果。

・右（左）のディスプレイに移動

右（左）のディスプレイにウィンドウを移動します。

右（左）に無い場合は一番左（右）のディスプレイに移動します。

ディスプレイ内の相対位置・サイズは元の値を維持します。（ただし、はみ出るときは左に詰めます）

最大化していた場合は、移動+最大化します。

- ・ **右（左）のディスプレイに最大化**

右（左）のディスプレイにウィンドウを移動し、最大化をします。

- ・ **ウィンドウを任意の位置・サイズ**

ウィンドウの位置とサイズを自分で指定します。

値を自分で打ち込むか、「ウィンドウを生成して調整」ボタンを押し、

出てきたウィンドウを目的の位置・サイズにしてから「OK」ボタンを押すことで

設定してください。

◇ キー入力系

対応したキーを入力したのと同じ動作をします。

◇ その他

- ・ **指定のプログラム・ファイルを開く**

絶対パスで指定したプログラム、ファイル、フォルダ、URLを開きます。

GUIでサポートしているのは、プログラム、ファイルだけです。

フォルダ、URLは、パス・アドレスをコピーするか、直接打ち込んで下さい。

- ・ **文字列貼り付け**

任意の文字列を貼り付けます。

※クリップボードを使用しているため、クリップボードの情報が書き換わります。

- ・ **ソフトの機能停止・再開**

ソフトの機能を停止及び再開します。

機能停止時は、再開以外のキーは元の動作に戻ります。